

_{仙台市教育センター通信} 第 2 号 H28. 5. 10

http://www.sendai-c.ed.jp/ TEL 022-251-7441 FAX 022-251-7486

センターの木々にも若葉が育ってきました。これからの風薫る季節、さわやかな風を感じながら、新たな学びを体験しませんか?センターでは、次期学習指導要領等の理念に関する様々な研修を計画しています。センター研修 2016 を参照して申込みください。



6月のおすすめ研修

No.166 <u>小学校外国語活動研修</u> 6/1(水) 15:00~16:45

東京学芸大学の粕含茶字教授を迎え、これからの外 国語活動のあるべき姿について学びます。外国語活 動部会との共催となっています。中学校の先生方の 参加もぜひお待ちしています。

No.259 人権教育研修

6/10(金) 14:00~16:45

高齢者理解と支援、いじめ問題の状況と対策について学ぶ人権教育研修 1 回目の内容は、学校教育活動における人権教育の講義と、健康教育福祉局の認知症サポーター養成講座のとなります。

【変更のお知らせ】人権教育研修は 1 回目と 2 回目の 内容を交換して実施します(実施日は変わりません)。 1 日のみの参加予定の方は、確認してお申し込みください。

No.201 <u>社会科研修</u>

6/15(水) 14:00~16:45

文部科学省の澤井陽介視学官を迎え,主体的・協働的な小学校社会科の学習について,最新の情報と豊富な事例を交えながら学びます。

オンライン申込締切りは、5月19日(木)です。

ちょっと一息【道徳コーナー】No.4

道徳の時間の授業では、先生と生徒との対話の中で考えを広げたり、深めたりすることができます。

深めるための切り返し・きき返しの例

○考えの根拠をはっきりさせたいとき 「もう少し詳しく教えてほしいな」「それは、どうしてそう思ったのかな」

5.57

○表面的な意見が続くとき 「そのような気持ちになったのはどうしてかな」「そういう思いだけなのかな」

○同意の意見が続くとき 「本当に良かったのかな」 「誰もが同じ気持ちになれるのかな」

【センターWebページから様々な資料の活用を】

Webページは、仙台版スタンダードカリキュラム、評価規準の参考資料、関係機関へのリンクなど、学校支援の資料が目白押しです。せひ御覧になって活用ください。



【教師力に磨きをかける「土曜講座」が今年も開講】





昨年度の土曜講座の様子。具体的な指導のコツにも迫ります。

今年度は、有識者による講座 A と、指導主事による講座 B の 2 種類を開講します。先生方が ゆったりと受講できるように、講座 A は 14:00 から、講座 B は 10:00 からの開始時刻で実施する予定です。

講座内容や申込方法(用紙)については、研修で配付される紹介プリントや、センターWebページ・グループウエアで配信される一覧表で御確認ください。受講申込みは、年間を通して実施1週間前まで受け付けています。

【OJT サポート事業】

サポート事業は、授業の進め方から校内研究の助言・講話、学級づくりやWebページの困りごとの対応など、学校でのニーズに合わせて指導主事やアドバイザーがサポートいたします。日時や担当を調整する都合上、問合せの最初は、教頭先生からセンター(学習指導支援班)に連絡をお願いします(「センター研修 2016」のp.87~88を参照ください)。内容によっては、訪問希望であっても来所サポートに変更していただく場合もありますので、御承知おきください。

【学校事務職員研修 (担当から)】

平成28年度は、12名の新規採用者が、4月当初から緊張しながら受講していました。疑問に思ったことは積極的に講師



に質問し, 意欲的に, そして責任を持って学校事務に取り組も うとする姿勢には, とても感心させられました。

本日5月10日は、第1回学校事務職員研修が開催され、各課から年間処理などの留意点が説明されることになっています。難しいことも多いと思いますが、先輩の学校事務職員の方々から学び、たくましく成長していくことを願っています。